

# デグーの飼い方

## 分類

げっ歯目、テンジクネズミ亜目、デグー科、デグー属に分類されます。


## 生態・習性




デグーは「風行性」で、風間に活発に行動し、夜には巣に戻ります。



デグーは社会性が高く、コミュニケーション能力も非常に高い動物です。



小さな足ですが、キック力が強く、ジャンプ力もあります。




デグーは通常、自分でカチカチと爪を噛み切るので、定期的な爪切りの必要がありません。

## 食性


デグーはうさぎなどと同じ草食性の動物です。

デグーに適した食事



デグーは草食性なので、主食は牧草です。その他足りない栄養素を補うために副食としてペレットフードを与えましょう。当院でもお取り寄せできます。

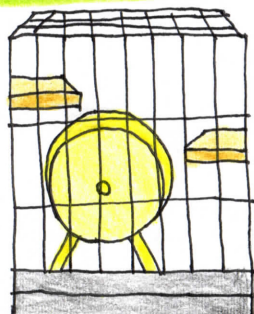
糖尿病



デグーは、炭水化物(糖やデンプン)を多く摂取すると、糖尿病になる可能性が高いことがわかっています。コミュニケーションツールとして、おやつを与えるときなどには、与えすぎに十分注意しましょう!!

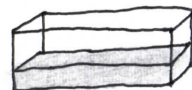
## 飼育環境

ケージ




- デグーは上下左右、積極的に運動をする動物なので、広くて高さのあるケージを選びましょう。
- ステージや回し車なども設置してたくさん運動ができるようにしてあげましょう。

砂浴び場所




デグーは砂浴びをすることがお風呂の代わりになります。ストレス発散にもなるので、小動物用の浴び砂を容器に入れて設置してあげましょう。

巣箱



元々、巣穴を作って生活をする動物なので、巣箱を設置して落ち着ける場所も作ってあげましょう。

給水ボトル



水は毎日換えて、いつでも新鮮な水を飲めるようにしておきましょう。夏場は水もイタむのが早いので気を付けましょう。

## デグーの歯について。。。

デグーの歯は前歯も奥歯も一生伸び続けます。

そのため、「不正咬合」などのトラブルがよくあります。

不正咬合になってしまった子は、動物病院で定期的に歯を切ることが必要となります。

よくケージの金糸網をかじる子・ごはんをボロボロこぼしながら食べる子・ヨダレが出ている子などは、不正咬合の可能性もあるかもしれません。放っておくと重症化して、治療もどんどん大変になってしまうので、少しでも心配に思ったら受診することをおすすめします。



黄色の歯が健康な歯だよ!!

## うちの子の様子が少し違う?と感じたら。。。

デグーは小さい動物なので、異変に気付くのが遅くなりがちです。

「いつもと行動が違う?」「ごはんを食べてないかも?」

「うんちの数や状態がいつもと違う?」など、少しでもいつもと様子が違うと感じたら、早めの受診をおすすめします。

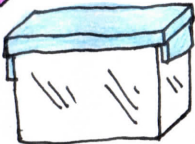


## デグーを移動させるときは。。。

ケージの掃除をするとき・動物病院へ連れて行くときなどに、

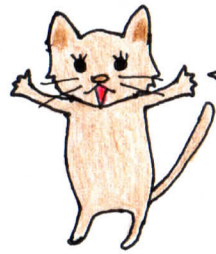
キャリー型の小型ケージや、プラケスなどがあると便利です。

移動の際にあまりストレスのかからないようにするたに、普段から入ることに慣れさせておきましょう。



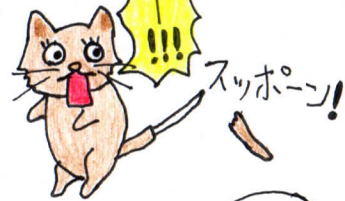
# ✿✿ 注意事項

✕ デグーは社会性が高く、野生下でも小さな群れで暮らしています。そのため、十分なコミュニケーションをとれる時間を作ってあげることが必要となります。1頭で退屈していると、おやみに物をかじったり、過度なグルーミングや自咬症などになることもあります。(ただし、様子を見ながら無理のないようにコミュニケーションをとるようにしましょう。)

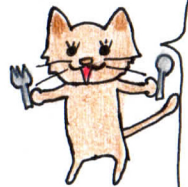


コミュニケーションをしっかりとることで、芸も覚えるようになるよ!!

✕ デグーのしっぽは、骨を残して簡単に抜けてしまいます。しっぽを握ってひっぱる行為などは危険ですので、注意しましょう!!



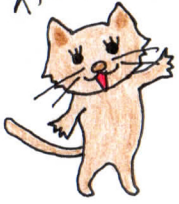
✕ デグーは糖尿病になりやすいので、炭水化物(糖やデンプン)の過剰摂取には十分に気を付けましょう!!



お食事にも気を付けよう!!

花咲く動物病院から...

わかるかな?



# 問題(デグー編)

デグーは夜行性である。○か×か?

デグーはトイレを覚える動物である。○か×か?

デグーは多頭飼育ができる。○か×か?

デグーは、何種類かの鳴き声を使い分けて仲間とコミュニケーションをとることから、この鳴き声由来に「アラスカの歌うネズミ」と言われている。

○か×か?

答え合わせはブログで!